

あすなるクラブ

コンパクトシティへ

2月例会 釧路のまちづくり学ぶ

経済研修団体の釧路あすなるクラブ(齊藤政行会長)は17日、釧路キャッスルホテル

で2月例会を開き、釧路市総合政策部の成田毅次長(都市

計画課長)らを招き、人口の減少に対応したまちづくりのあり方などを学んだ。

1月の定期総会で新体制となつて以来初の例会で、会員

約40人が出席。成

田次長は釧路市の

人口予測をもと

に、減少が及ぼす

影響について指

摘。「環境負荷の

小さいコンパクト

なまちづくり」を

基本目標とする市

都市計画マスター

プランについて触

れた後、コンパクト

シティーに向けて

た視点について説

明。「地域を知っ

てアイデアを出し

生み出していくことが重要」と述べた。

続いて市財政健全化推進室

の岡本満幸室長が、釧路市財

政健全化推進プランについて

説明。収支不足を解消するた

めにさまざまな見直しに着手

していくことを示し理解を求

めた。同会は「創る・つなぐ

・釧路の未来」と題した49期

目の年間テーマのもと、今後

もさまざまな例会を通して研

さんを積んでいく。(高田薫)

